

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成24年8月14日(毎週火曜日) 増刊 AJU通巻10594号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可
発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会
名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先/〒466-0025
名古屋市昭和区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail: f-joho@aju-cil.com

第119号

2012年8月20日号

定価**250円**

テーマ

がんばる
届けよう

書 高橋 誠



絵 森 美由貴

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- この人に聞く
健常者をしっかりさせるのは
障害者でしかない.....1
- 体験レポート
DPI日本会議全国集会
in さいたまに参加して.....8
ヨットに乗ってきました！.....11
地域生活 #2(旅行編).....13
- かつきのページ.....16
- グルメな調査隊 第70弾.....17
レストラン七州
produced by ラ・メゾンブランシュ
- 旅の空から.....18
- トラベル情報.....21
世界遺産 屋久島4日間
観光シーズン到来“沖縄”
富士山をのぞむ！河口湖温泉と
東京スカイツリータウン® & 浅草散策
他
- 福祉用具のリサイクル情報.....24
- 読者のこえ・いろいろ情報.....25
情報誌118号の紙面について
ひかり鍼灸院 体・験・談！
秋のレジャー！特集
重度訪問介護における宿泊を伴う
外出について
トーキングエイド for Ipad
他

他

健常者をしっかりさせるのは障害者でしかない

5月25日、AJU自立の家で開かれた勉強会で、「いま改めて70年代、80年代の障害者運動を振り返る」と題する話を、30数年間障害者運動に身を置いてきた八幡隆司さん(54)からうかがいました。

障害者福祉の原点と現行制度の課題、当事者主体の重要性、ヘルパーに求められるプロ意識などについて学びました。

実際には関西人特有の話術で盛り上がる話でしたが、紙面の関係で要旨のみ紹介します。



八幡隆司さん

障害者運動との出会い

「どうして障害者福祉の世界に入ったのかと聞かれるのが一番困るなぁ。」

八幡さんの場合、大学に入学したら入ろうと思っていた落研がたまたまつぶれていて、かわいい女の子に障害児サークルに誘われた。それがきっかけだったらしい。たくましい多動な自閉児たちと関わり、もまれる一方で、ある母親から「あんたら学生は、どうせ卒業したら私たちや子どものことなんか忘れてしまうんやろ?」と言われた。「このひと言にカチンときて運命が変わってしまった」。ちょうどその時、職員募集していた箕面市の知的障害者授産施設「あかつき園」の指導員として就職した。大学は2年で中退した。

1970年代、脳性まひの人たちが障害者の権利を主張する青い芝の会という団体が運動していた。青い芝の行動綱領にある「我ら愛と正義を否定する」という言葉は、八幡さんたちの心をぐさっと刺した。

就職後、箕面市でさまざまな運動をしていた河野秀忠さんと出会った。河野さんは、青い芝の会とその介護者集団ゴリラに長く関わった人だ。八幡さんはその後河野さんとともに運動を展開した。

今のように障害者雇用や作業所助成などの制度がまったくない時代。ないのなら自分たちで作ろうという勢いだけが合った。79年、養護学校義務化が始まると義務化反対運動に参加した。それ

まで就学猶予・免除されていた重度の障害者が地域の学校に通うのではなく、「かわいそうだから」とできた養護学校に押し込められようとしていた。「それはちがうだろう」と反発した。

81年の国際障害者年を機に障害者の市民権が一気に注目されるようになった。箕面市役所に障害者の「別枠採用」に奔走したが叶わなかった。あかつき園の指導員をしながら、さまざまな矛盾を感じていた最中、河野さんから2名の障害者の働く場をつくるという話を聞いた。最初は「頑張ってるね」と資金援助くらいするつもりでいたが、「人手がないから手伝え」と説得され、準公務員の安定した身分を捨てて一緒に作るようになった。

八幡隆司さん略歴

- 1957年 生まれ
- 1979年 知的障害者授産施設「あかつき園」指導員
- 1982年 「豊能障害者労働センター」設立
- 1988年～2004年 箕面市議(4期16年)
- 1995年1月 兵庫県南部地震障害者救援本部を設立し、被災障害者支援にあたる
- 1995年6月 「ゆめ風基金」発足
- 2004年10月 ゆめ風基金事務局専従となり防災提言集などを手がける
- 2006年9月～障害者福祉作業センター「アド企画」職員 ゆめ風基金としての防災活動も引き続き担当
- 2011年4月 東日本大震災の障害者支援のためいち早く被災地に入り、現地の当事者団体と連携しつつ被災地障害者センターいわて、同みやぎ、同ふくしま立ち上げに関わり、事務局員として現在も被災地支援に奔走中。

貧乏と無休、それでも世界一をめざす

82年、河野さんらとともに、6名で豊能障害者労働センターを設立。築30年の民家を事務所にして、何も無いところからの船出だった。あかつき園の退職金を事務所の立ち上げにつぎ込み、失業給付のある6ヶ月間は無給で働いた。「障害者がひどい目に遭っているのに、健常者だけが土日休みはけしからん」と、当初は無休で働いた。それでも「箕面世界一いい施設を作ろう」と夢を語り、「とにかく何でもやろう」ということになった。

粉石けん、食品油、みかんの販売、映画上映、カレンダーや絵はがきの行商などなど、儲かる話を聞きつけては次々と挑戦した。うまくいかないことばかりで、当初は運営資金稼ぎの街頭カンパが皮肉なことに最も実入りよかった。

当時の障害者や介護者はみんな貧乏だった。介護は無償なのでゴリラの介護者たちは夜のバイトで食いつないでいた。腹が減ると障害者の家に行き行って食べさせてもらっていた。ひどいになると、植木鉢の下の鍵を使って勝手に上がり込んで空腹を満たす奴がいたり、家族のために買ってあったショートケーキを冷蔵庫に見つけ全部平らげてしまう輩もいた。

自立第一号の障害者はHくんだった。全身性障害で24時間介護が必要。「施設つまらないんやろ？ 地域で生きないか？」「生きたい！」と、介護者がいないのに誘い出した。つねに気持ちが先走って準備が整う前に走り出す傾向があった。

彼の生活を支えるために、1日を2交替(2コマ)に分けて、月60コマのうち25コマを八幡さんが支えた。自身の結婚、長子出産を控えた時期も、子育てに手のかかる時期も、同じペースだった。家庭を顧みないことで夫婦げんかになったが、そういうときは「お前が原因だから立ち会うべき」と当事者を自宅から夫婦げんかの現場に連れ出した。ぎりぎりの状況で活動をして障害者の生活を支えていた。「しんどくて、しんどくて、笑うしかなかった」

障害者の活動拠点である建物がバリアフルでも、

人間がバリアを補えば気にならなかった。でも冬の寒さだけはこたえた。外よりも室内の方が寒かったので、外出先から帰ると上着を着込んだり、夜間は食べ物が凍らないように冷蔵庫に保管した。

途中からは八幡さんの奥さんも一緒に働くことになった。子育ての大変な時期は赤ん坊を事務所へ連れて行き、授産製品である粉石けんが舞い散る中、ビニールでベビーベッドを覆って寝かせた。

大阪府の作業所助成が始まって、障害者の労働権が認められないことに反発して助成を受けなかった。粘り強い運動の末、87年箕面市独自の障害者雇用助成制度を勝ち取った。障害者2名から始まった障害者労働センターには、今や障害者スタッフ30数名と健常者スタッフ20数名が働く。



「積木屋 豊能障害者労働センター」Web サイトより

一人ひとりのしたいことに応える

八幡さんたちは、自立生活でも障害者雇用の現場でも、とにかく一人ひとりから何がしたいかを聞いて、その思いに可能な限り応えていった。

当時は今と違ってヘルパー制度があるわけではないから、相当な覚悟と努力がないと自立生活が実現できなかった。「どういうふうに介護者を回すのか」が障害者自身に問われ、「それでもやりたい」という人が自立に挑戦し、まわりの介護者たちも必死にそれに応えた。

障害者労働センターに憧れて静岡から家出同然で出てきた視覚障害の女性の場合、「家出のついで

に来るような障害者は要らない」と帰された後、1ヶ月して住民票を持って本気で箕面に移り住んできた。その決断に応えるべく、彼女のしたいことに全力で応えた。「目が見えないからと鍼、灸、あんまなんていやだ」というので、会計仕事を任せましたが数字が苦手な断念。点字印刷の仕事を受注するも、当時はパソコンも点字プリンタも劣悪だった。おまけに「視覚障害者の情報保障をすべき」と大見得切って発注仕様の3倍もの点字印刷を決めたものだから、朝から晩まで、来る日も来る日も点字印刷に明け暮れた。そうこうするうちに彼女が音を上げて「点字の仕事は嫌いだ」「マッサージの仕事がいい」と言い出す始末。

電話番号を希望する障害者のためにスピーカーホンを導入して電話を取る行為を保障するなど、仲間の仕事上の問題を一つひとつ解決していった。

異例づくめの選挙戦

当時の障害者運動には共産党系、社会党系などという党派性が前面に出ていたが、どちらにも組みせず歩んできた。八幡さん夫妻の仲人を務めた市会議員が女性問題で辞職することになった時、「既存の議員は当てにならないから、自分たちで議員を作ろう」という話になった。生まれも育ちも箕面出身の八幡さんに白羽の矢が当たった。

選挙に関して、みんなずぶの素人だった。バザーでお世話になったところに挨拶に行くと「議員なんてなるな」と逆に諭され、バザー用品だけが一杯集まる始末。「選挙運動をしているのか、バザー用品集めをしているのか、どっちやねん」。



選挙戦では「障害者のことを市民に分かってもらいたい」という一心で闘った。街宣車ではなく、障害者とともにデモ行進のような選挙活動をした。他候補と違って障害者が街頭でマイクを握った。演説したことのない障害者が喋れるようになるのは、選挙中盤に

なってから。それでも喋りに長けた障害者も現れ、「う～ん、たいしたもんだ」と団地の人たちをうならせたが、「ところで候補者は誰や？」などとささやかれた。

障害者30人の陣営。途中からエンジンがかかってきて、雨の日もデモ行進をした。「こんなことで止めたら、自分たちの主張が通らない」という仲間の声に背中を押された。市民からは「雨の中かわいそうなことをさせて、お前らは障害者を見世物にしたいのか！」と抗議の電話が殺到したが、「見世物ではない。彼らが行きたいというところについていっただけだ」と説明し支持を仰いだ。候補者である自分はほとんど街宣車には乗らず、障害者の送迎の時だけ車を運転した。そんな異例づくめの素人選挙戦だったが、奇跡的に当選し、88年より4期16年、箕面市議を務めた。



運動を通して部落解放同盟や自治労などの労働組合が障害者の声を聞いてくれるようになった。運動したことのない障害者の運動だったから、「解放共闘」という名前を聞いても、「教頭先生の教頭か？」と間違えるレベルだった。決して運動精神が突出していたわけではなかった。

運動を忘れてはだめ

「健常者を育てるためには障害者の運動が必要なんです」。

制度が整ってきて、今ではさまざまな障害者が自立をめざせるようになってきた。JIL(自立生活センター協議会)の運動もあり、ILP(自立生活プログラム)を通して個人の感性が大事にされて制度をうまく利用して自立できるようになった。青い芝の会のような闘う姿勢や覚悟がなくても、地域生活が実現するようになった。一部の力のある障害者だけのものではなく、自立生活の裾野は確かに広がった。「果たしてそれだけでいいのか？」と八幡さんは問う。

バリアフリーマップの使い方が間違っている

今でこそすんなり通れる駅も、80年代は障害者が一人で行くと、まず駅員に追い返された。「あんた一人か、介護者はどこにおるんだ」と。それが今では、「どこまで行かれます？」と聞かれて駅員が引っぱってくれる。「これを当たり前にしたのは開拓してくれた人がいたからです」。

多くの障害者は、バリアフリー動線を使って楽に行けるルートを選んで行動すると思うが、「ここがまだバリアフリーでないな」というところを見



つけて、みんなで出かけることが大事。「バリアフリーを広げる運動をしないといけないのに、バリアフリーがそれ以上広がらないような使い方をしてはだめなんです」。

よい例が東横イン。障害者に叩きに叩かれて、今や非常に使いやすくなった。健常者というのは効率性を重視し、金儲けの方向に走るので、障害者を排除しようという文化がはびこる。

今では使いやすくなった街も、最初は誰かが運動をして使いやすい街に開拓をしていった。そのことを忘れていないか。「それができるのは障害者だけです」。

ヘルパー制度の充実とヘルパーとの関係性の変化

時代は移り、低所得者ではない人にもヘルパーが保障されるようになった。2000年以降の「基礎構造改革」「措置から契約へ」という流れは当初、運動してきた者には夢のように聞こえた。行政処分として決められる「措置」ではなくなり、「契約」により障害者にも対等な権利が認められるイメージだった。でも、契約になったとたんに、行政責任がなくなった。

措置の時代にはヘルパーを見つけるのは行政の仕事だったのが、今や「ヘルパーは自分で見つけてください」と行政から言われる。ヘルパーの質

が悪いと、以前なら「お前ら、どんな研修をしてんねん」「こんなヘルパーを俺らのところへよこすんか」と怒鳴り込んだが、今は行政に向かって言えない。障害者の仲間内の事業所から派遣されると、文句は自分たちにはね返ってくるからだ。

障害者の側も毎日来てもらおう人と気まづくなりたくないで、だんだん遠慮するようになる。本音でつきあえない悪循環が生まれた。

「制度ありきでなく生活ありきだ」「ヘルパーという仕事を障害者がどうとらえているかが問われている」と八幡さん。

ヘルパーに求められるプロ意識とは

ヘルパーは何のためにいるのか。「派遣された2時間の満足のための存在なのか、人生と一緒に作っていく存在なのか、この覚悟の違いは大きい」と八幡さん。

料理や掃除の仕方を知らない2級ヘルパーはざらにいて、2時間いるだけで成り立つという他の業種では考えられない世界が存在する。障害者が教えられない場合は、素人のヘルパーに身を任せしかなくて悲惨。でもヘルパーにとって掃除や洗濯、入浴というのは基礎であって、できて当たり前。技術だけではプロとは言えない。

障害者と付き合うプロというのは、障害者のことをわかってもらえるように、障害者とともに市民に向かって訴える存在。当事者の思いを社会に向かって言えるようにする伝道師であり、当事者の生活が今より豊かになる片腕となること。

青い芝の会が主張したように、弱い者を排除したり力でねじ伏せる「愛と正義」の裏側に潜む差別性を、ともに変えていく存在であるべきだと八幡さんはいう。

現在のヘルパー制度は所詮フリーターをあてにして成り立っており、他の専門職の世界とまったく違う。コンビニより時給がいいからとたまたま関わってくれた人が多い。人間に近いところで仕事をしている喜



びを感じないヘルパーが多く、そこが問題。

地域で生きていくなかで一人も排除しない社会をつくっていくこと。そういうポリシーになじめずにやめていくヘルパーがいたとしても、それはそれで幸せかも知れない。社会の問題に背を向けても生きていけるんだったら、それでいい。

「介護に求められるプロの仕事というのは、お互いの人格をどう高めるか、障害者に関わるいろんな人たちとどういう社会を作っていくか、将来の人たちにどういう社会を残していくかということと一緒に考えられる人であるべきなのは」と八幡さんはまとめた。

質疑応答ではさまざまな質問が向けられました。代表的な質問から、かいつまんで紹介します。

Q. J I L に対する批判のよういきこえたけれど

八幡 J I L 批判ではない。さっきも言ったけど、青い芝のままだったらこんなにたくさんの障害者が自立できなかった。やっぱり多くの障害者が自立するということが大切です。

この7～8年で自立障害者とヘルパーが急激に増えた。今は初心者マークを付けたヘルパーと障害者であふれている。そんな中で初心者マークばかりに引きずられてはいけないということだ。このまま何もしないでいると、ヘルパーは、どんどん質が悪くなって、健常者ばかりがいい思いをして、障害者はひどい目に遭う。

たとえ一部の人たちだけでも、本物の福祉をめざす障害者と健常者が集まって、あり方を議論しないとダメ。100人いて、その5人来たらよしとする考えで、その5人を集め続けられるような努力をしたいと思う。

昔のように100人いたら100人とも同じ質で育てようというのは無理。でも100人の中にはキラッと光る宝物のような人がきつっている。そのような人のやる気をそぐことだけはやめてほしい。



Q. 障害者が働く環境はどうあるべき？

八幡 障害者も働きたい。労働は国民の義務なのだから、障害者だけ外すのはおかしいというのが基本原則。

自立支援法になって「就労継続支援事業」というのができたが、これは福祉制度であっても労働ではない。いい加減福祉の枠を飛び越えて、労働という枠に移行すべき。しかも、一般企業のような競争原理の中で障害者を使い捨てにするのではなくて、独自の制度で貫くしかないと思う。

その一つが箕面市独自の「社会的事業所」制度。財源不足の中、箕面市も市単独の制度ではなく国の制度（福祉的就労）に移行せよというが、これが他の制度にない誇れるものなのだとすることを、税金を払う市民にも分かってもらうことが必要だ。

よく障害者は0.5人分だといういわれ方をするが「0.5人の人なんていてへん！」。逆に重度障害者だからダブルカウントという考え方も人をバカにしている。証券会社で1兆円稼ぐ社員がいたとしても、トイレ掃除は何円分もできないわけで、人の価値とかは数字では計れない。

事業所の中には補助金がいいからと事業を始めたり、乗り換えたりするところがある。カネがいいからとポリシーを捨てることなんか絶対いやだ。自分たちも箕面市のガイドヘルパー制度を一手に引き受けていたことがあったが、当事者には使いにくかったので返上した。

「障害者だから」と一律にくれる障害者手当も返上した。もっと有効な使い方をしてくれと主張してコミュニティバスを走らせた。

いらぬ金は取らない。運動で勝っていくためには、これはそういうことも必要で、そこら辺のポリシーがぶれてなければ、どんどんやっていけると思っています。

Q. 自己決定、自己選択の難しい当事者もいるが共に生きるとは？

八幡 被災地南三陸町のベイサイドアリーナという避難所の例。ここには役所の新しい部門も



避難所となったベイサイドアリーナ

来た。日赤も、医療チームも、自衛隊も来て、物資は豊富にそろった。外部から来たボランティアは「皆さんお疲れでしょう」ということで炊き出しもした。こういったら聞こえはいいでしょう。しかし1ヶ月間ボランティアが住民に与え続けたんです。

被災者が何かやろうとすると、「私たちがやりますから、あなたたちはゆっくりしてください」と制止した。

本来なら、炊き出しをする時に「一緒に大根の1つも切りませんか？」とか、物資を配る時には「皆さんの方が地域に詳しいから、あの地域の方がどんなものがほしいか考えて一緒に行ってくれませんか？」とやったらよ



かったのにやらなかった。被災地の人たちも本当は当事者なのに、支援を受ける側に押し込められてしまい、1ヶ月したらみんな

目がトロンとしてきた。被災地障がい者センターみやぎ県北支部のスタッフの中にそこで過ごした人がいるが、彼女も「やっぱりあれは嫌だ」と話す。健常者同志でも、そういうことをやってしまう。

障害者のパートナーとして働こうと思うのなら、健常者も当事者性を持って一緒に関わらなければいけないのでは。

青い芝の時代に「健常者手足論」というのがあった。口のたつ健常者が障害者のことを代弁するのではなくて、障害者のことは障害者に聞けということ。

介護の世界でも慣れてくると先走りすることが起こる。「風呂に入ったらこの段取りね」ということが暗黙のルールになってどんどんそうになっていく。生活が楽になる面もあるが、そのことによって日々の自己決定を忘れてしまう面がある。

だから、ていねいによく聞かないとだめだということだ。3年経ってようやく聞ける話もある。「あんた、あの時の介護はひどかったんだよ」と。そういうことが相手から聞き出せるぐらいの人間関係になりたい。間違っても「俺の介護はいい」と自分で評価しないでほしい。

もう1つ、金払っているんだからローソンの代わりに来たヘルパーにも最低限ちゃんとした介護はやってもらうようにする。健常者の生活をよくするためにヘルパー事業所があるわけじゃないから、その点を踏み外さないようにしたい。

そこを誤ってしまうと、どんどん質の悪いサービス、つまり藪医者を増やしてしまう。安心して医者にかかれなくするようなことは、やっぱりやっちゃいけない。

「私はこの障害者を師匠と思っています」というのが心にある人は、本物の介護者になると思う。健常者をしっかりさせるのは、障害者でしかない。これは否定できない事実なのでは。



❖八幡さんの話を聞いて感じたこと❖

AJU自立の家の創設期から関わった1人として、愛知県における障害者運動やAJUの歩みとダブルらせながら八幡さんの話を聞きました。

共通点に感じたのは、どちらも当事者一人ひとりの思いから出発したこと。「ないなら創ろう」という開拓者精神。そして当事者の思いを実現する仕組みを自分たちで実際に創ってきたこと。また当事者たちと彼らを支えたボランティアたちの献身的な努力。根っこにある共に生きるという姿勢などです。

一方で、八幡さんたち大阪の運動のゆるぎないポリシーや根底にある鋭い人権意識、障害者年金や給与を含めた完全な分配思想などは愛知の運動より徹底していると感じました。

「カネが付くようになって運動が弱体化した」と八幡さんは語りましたが、まさしくそうだと感じます。制度ありきで手段が目的化したり、人として向き合わなくてもヘルパーが務まったりしています。自立障害者の裾野が広がった反面で、新たな問題に直面しています。

さりとて今さらカネのない時代に戻ることは難しいのも事実。

「こんな紙切れ1枚で、自分の人生を決められたくない！」-7月30日にAJUで開かれた相談支援事業の説明会で、障害当事者からこんな声が上がりました。

4月に始まった相談支援事業によって、障害者のニーズがますます「専門家」によって紋切り型に類型化され、ケアプランありきになろうとしています。障害者はサービスの受け手（客体、消費者）としてしか見られず、人間として生き方を選びたくても、事業所の都合やお仕着せのサービスに合わせて、つぎはぎにされる傾向が強まっています。自分でケアプランを作ったとしてもおそらく同じです。

極端な場合、サービスに合わない障害者の願いは「福祉」の名の下に排除されるかもしれません。支援者の側も自由な発想で応援しにくくなっています。相談支援事業は、気づかれにくい新たな差別と人権侵害を孕んでいます。

こうした新たな問題を含めて、福祉の世界に人間性を取り戻す唯一の方法は、当事者主体を取り戻すこと。そのためには障害者がありのままの思いを発信して社会に気づかせることではないでしょうか。
(みづたに)

DPI日本会議全国集会 in さいたまに参加して



こんにちは、木造江里子です。私は脳性マヒという障害で、簡易電動車いすに乗っています。

DPI日本会議全国集会 inさいたまに、6月2・3日に参加してきました。

きっかけ

私がDPIに参加しようと思ったのは、私が働いているわだちコンピュータハウスの水谷さんから「ぜひ参加して色々学んで来るといいよ」と誘っていただいたからです。

私も行ってみたいとは思っていたんですが、なかなか一歩踏み出せずいました。誘っていただいたことで思い切って行こうと思いました。

参加を決めてからは、介助者の手配や、新幹線のチケットを取ったり慌ただしく時間が過ぎていきました。

事前準備でちょっと焦った出来事がありました。



メールで参加申し込みをしたのですが、私のメールが迷惑メールで処理されてしまい、申し込みが受け付けられていませんでした。

そのためホテルの予約が取れておらず、介助者と別々の部屋になってしまいました。

総会

1日目、総会では、DPIの活動報告の内容が難しく、事前に勉強していなかったため、話についていけなかったというのが正直な感想です。

緊急アピールとして、メディアで話題になった生活保護問題などがとり挙げられていました。メディアで取り上げられたことにより規制が厳し

くなり、本当に生活保護が必要な障害者まで規制されてしまっただけでは本当の福祉制度ではないと思いました。

総会終了後、交流会にも参加しました。

交流会では、たまたま隣に座った方が条例作りに参加したさいたま市議会議員の方で、とても気さくに話しかけてくれました。

AJUの活動内容に興味を持って下さり、特にバリアフリー調査に関心を持っていただいているようでした。

ノーマライゼーション条例づくり

～誰もが共に地域で暮らせるさいたま市を目指して～

「地域で暮らし、日常の生活を営むことが、すべての人に、それぞれの人にふさわしく、当たり前、実感できるようなさいたま市の実現」を目指している。

その方と出会えたことで、たくさんの方と知り合うことができ、持って行った名刺を全部交換しまったので、困っていたら、別の市議会議員の方が「作ってきてあげるよ」と言って下さり、次の日、私たちにプレゼントしていただきました。

分科会に参加したことによって、全国から来た障害を持つ方たちの活動を知ることができ、とても勉強になりました。また人の優しさも実感しました。

困った・・・

ホテルに戻り、困ったのがシングルになったことでした。私がベッドに上がってしまっただけで介助者が部屋を出て行ってしまうと、外から鍵が

開けられないのです。初めは私が朝、自力で車いすへ移乗してドアを開けるといことにしようとしたが、移乗の際にベッドから落ちて怪我をしたら危険と判断し、フロントでスペアキーを借りることにしました。事情を話したら快く貸してもらうことができました。

結局、次の日約束していた時間より私が寝坊してしまったので、本当にスペアキーを借りておいてよかったです。

インクルーシブ教育分科会にて

2日目、分科会では、興味があるものばかりでしたが、大学で教育を学んでいたということもあり、分科会はインクルーシブ教育を選びました（インクルーシブ教育とは障害の有無によらず、誰もが地域の学校で学べる教育）。

分科会を終えて、私が思ったことは、「障害のある子どもがどうしたいか」が一番重要だということです。



今回の分科会は、私見ですが「絶対に地域の学校に行くべき」という流れで話が進んでいったように思います。

確かに地域の学校に進学したいと思っている子どもはそれでいいかと思いますが、そうでない子どもに対して「絶対地域の学校にすべきだよ」というのはちょっと違うのではないのかなと思います。

それは、逆でも一緒だと思います。「地域の学校に進学したい」と思っている子どもが周りに「あなたは障害児だから特別支援学校へ行きなさい」と決められるのは絶対におかしいと思います。「どちらかにすべき」ではなくて、「どちらにしたいか」本人の意志で選択できることが大切だと思います。

そのためには地域の学校と特別支援学校のそれ

ぞれの特徴をきちんと説明できる人が必要だと思います。子どもに選択材料をたくさん与えてあげられる、そして、その子どもの保護者に対しても子どもが選択したことに納得できるように周りがサポートしていく体制が必要に思います。

でも実際、小学校就学前の子どもに「どちらかを選びなさい」なんて言っても、わからないし選ぶのは難しいかと思うので、就学前体験みたいなものができたらいいのになと思います。

自分が選んだことなら、多少、嫌なことがあったとしても我慢できると思うし、「本当はこっちの学校に行きたかったのに」という後悔もないと思います。

私は、小・中・高校と地域の学校を選択してきましたが、それは自分で選んだ道なので後悔はしていないし、地域の学校に進んで良かったなと思っています。

やっぱり障害があることで、健常児と比べたら大変なことや、悲しかったり、悔しい思いもありましたが、家族、友人、先生などに支えられながら、卒業することができました。

私が分科会を聞いている中でとてもいい取り組みだなと思ったのが、埼玉県東松山市の幼稚園や小学校へ看護師などが巡回して、医療的ケアの必要な子どもに対して、配慮されているということです。地域の学校でこうした取り組みがされていると重度な障害を持っていても「地域の学校に進

みたい」と思った時に、安心できるのではと思います。このような取り組みが各地で行うことができれば、障害児の地域の学校への進学率が上がるのではと思いました。



東松山市の障害児が地域の学校で学んでいる姿を写真で見たのですが、どの子どもも目が輝いて、笑顔がとてもかわいらしかったです。数あ

このように

東松山市の障害児が地域の学校で学んでいる姿を写真で見たのですが、どの子どもも目が輝いて、笑顔がとてもかわいらしかったです。数あ

る写真の中で一番印象に残っている写真があるのですが、歩行機を使っている児童が、運動場で友達数人と追いかけてっこをしている姿でした。その子は平面な場所では、全然歩かなかったのに、友達について行きたいという気持ちで、運動場を一生懸命歩いている写真でした。地域の幼稚園に通ったことで、起きた出来事なのかなと思いました。インクルーシブ教育を幼少期からすることで、障害者への意識が変わってくるだろうし、障害

があろうがなかろうが、一緒に学校生活を送ることで、障害者がいることが普通になっていけばいいと思いました。

合理的配慮とか、人権救済機関など難しい言葉が出てきても分からず、勉強不足だと感じました。

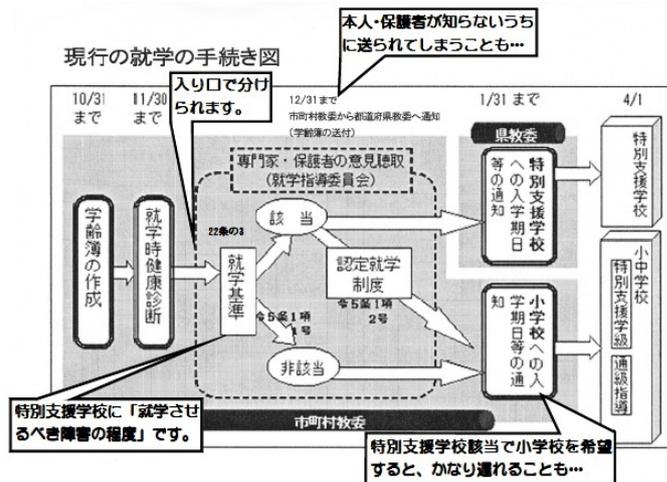
でも、こうしてこの分科会に参加したことによって、インクルーシブ教育についてより深く考えるきっかけになりました。

豆知識

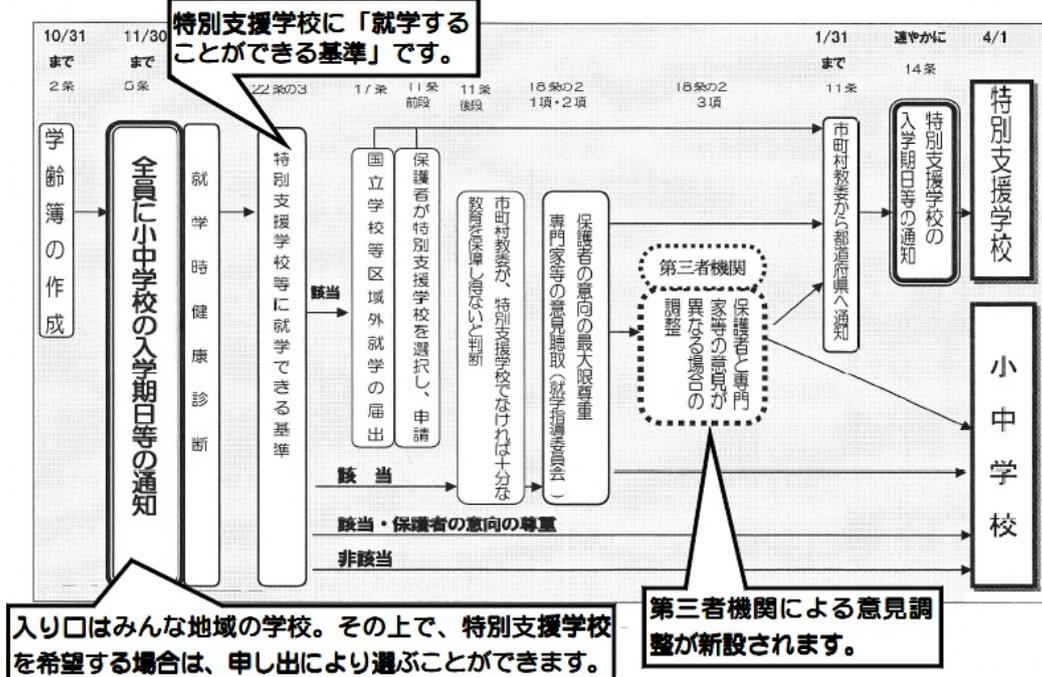
現行の学校教育法施行令では「歩行、筆記など日常生活の基本的動作が不可能か困難」など、一定の障害がある場合は、原則として特別支援学校に就学することになっています。就学先を決める際に保護者への意見聴取はしますが、本人や保護者の同意は不要で最終的には市町村教委が決めます。現在の就学決定の仕組みは「障害児を原則分離する制度で、障害者への差別や偏見を生んでいる」として多くの障害者団体は、改正を求めています。

内閣府の障がい者制度改革推進会議は、「障害の有無にかかわらず原則としてすべての子どもが地域の小中学校で学ぶ」ことを盛り込んだ第2次意見をまとめ、昨年8月に公布された改正障害者基本法では「可能な限り共に教育を受けることに配慮」がうたわれました。一方、インクルーシブ教育を推進する議員連盟（インクル議連）は、学校教育法施行令改正案を提出。今年7月23日、文科省中央教育審議会は、現在の制度を見直し、子どもや保護者の意向を尊重して、地域の学校も選択できるようにすべき

とした報告書をまとめました。しかし、インクル議連が提案している改正案は「入り口は、全員、地域の学校へ行くことができる。その上で、特別支援学校を希望する場合、申し出により選ぶことができる」としています。まだ、意見が分かれています。本人や保護者との合意形成を重視する方向で議論が進んでいます。



議連改正(案)イメージ図 (Proposed amendment image diagram)



ヨットに乗ってきました！

みなさん、こんにちは！ 高橋幸子です。

今年の夏も暑かったですね。まだまだ暑い日が続きます。水分をしっかりとって熱中症には十分に注意しましょう。

私は生まれつきの脳性マヒで、日常生活では電動車いすを使用しています。

6月23日(土)三重県津市にあるマリーナ河芸というところに行って、ヨットに乗る初体験をしてきました。実は障がいのある高校生を対象に行われている夏季自立体験プログラムの一環で、高校生にヨット体験してもらおうと、その下見で自分も体験してみました。今回はその時の様子をレポートします！

(夏季自立体験プログラムについては改めて報告の予定です。)



セイラビリティとは

AJU自立の家では、障がいのある人がヨットに乗ることを体験するセイラビリティというイベントに参加しています。セイラビリティとは、障がい者のためのセーリング支援活動としてイギリスで始まったもので、三重県では伊勢、津、河芸の3箇所を拠点に活動し互いに交流しているそうです。

セイラビリティ河芸は特定非営利法人「海の達人」が運営する活動で、マリンスポーツを通じて伊勢の海のよさを再認識してもらいたいという思いと、障がい者を含む青少年、子ども、高齢者が楽しく活動できる場を作りたいという思いからマリンスポーツを愛する仲間たちが集結し、毎週土日に行われています。

AJUは海の達人さんの全面的な協力を得て、夏場を中心に原則第2、第4土曜日の月2回、障害当事者の余暇活動の一環として参加しています。

私たちは今年の夏季自立体験プログラムのメインプログラムとして日程に組み込んではどうかということで、今回はその下見として、河芸に行くことになりました。

風の力はすごい！

当日は名古屋駅から近鉄・急行に乗って白子駅まで行き、そこから普通列車に乗り換えて千里と

いう駅まで行きました。普段地下鉄に乗っていることが多いので、ひさしぶりに景色を見ながら電車に乗って、海が見えたときには、興奮しました。

マリーナ河芸に到着すると、マリーナ河芸の



スタッフと知人が待っていました。まずはスタッフがヨットの組み立てなどの準備をするところを見学しました。

そのあと、マリーナ河芸のスタッフと2人1

組になり、ヨットに乗りました。乗る前にライフジャケットを着て、ヨットに乗るときは、知人と、マリーナ河芸のスタッフに抱えてもらいました。

私と同じヨットに乗ったスタッフはとても気さくな方で、ヨットに乗るとき



に使われる用語や、風向きをどうやって見るのかということをしていねいに教えてくださいました。

私がいちばん興奮したのは、ヨットが方向転換

すると同時に、風の力で帆がバシッと立って、一気に加速したときです。風の力はすごいなあと思いました。

昼食後に海辺までお散歩しました。肉眼で見る海は迫力があり、風が心地よかったです。波打ち際ぎりぎりまで車いすで近づきました。

海岸では貝殻を拾いました。珍しい貝殻がいっぱいありました。



自分で操縦してみたよ！

午後からは舵取りのほとんどを自分でやり、ヨットを操縦しました。最初は、舵取りの加減がわからず、友達が操縦するヨットにぶつかってしまうこともありましたが、慣れてくるとヨットがスムーズに進むようになり、とても嬉しかったです。

ときどきちょっと強い風が吹いて、ヨットが転覆しないか心配になったほどですが、それがスリルになっておもしろかったです。水に手をつけたら、ほどよい冷たさで、気持ちよかったです。

日差しがきつかったのが少し困りましたが、いいひなたぼっこになりました。(とは書きましたが、紫外線対策をしていなかった私は、その後、露出していた腕は日焼けで皮がぼろぼろにむけてしまいました。)

三重マリンセンター海の学舎について

ヨットの体験が終わったあと、宿泊施設の海の学舎を見学しました。バリアフリールームと洋室、二段ベッドの部屋がありました。広い台所と食堂がありました。

事前に予約して行けば、従業員が部屋割りを決めて、紙を貼り出してくれます。

2階のテラスで海を見ながらバーベキューを楽しむこともできます。

海の学舎

電話番号 059-245-5001

メール manabiya@marina-kawage.co.jp

参加メンバーの感想から

Aさん:ヨットの操縦がなかなか思い通りにならなかった。電動車いすや手動車いすよりも難しかった。

Bさん:セイラビリティのことは、名前だけ聞いてはいたのですが、諸事情によりなかなか参加できず、今回初めて参加しました。

Cさん:ヨットは自分の中のイメージだと、立って乗るというイメージがあったのですが、座って乗るヨットがあるということがわかったので、夏季自立体験プログラムの参加者にもこの楽しさをぜひ知ってもらいたい

お問い合わせ・参加申込

セイラビリティーに参加したい人はピア名古屋までお問い合わせください。

電話 052-841-9888

ファックス 052-852-4810 (担当：川原)

特定非営利法人「海の達人」

いろいろなイベントもあります。



海の達人

検索

地域生活 #2(旅行編)

こんにちは。マッピーです。

もう夏終わりですね。皆さんは夏を楽しんでいますか？ 僕は野外の音楽フェスに2回行き、また日焼けし、黒いマッピーになりたいと思っています。ぼくにとって音楽は命で、演歌からクラシックまで聞いています。2歳から演歌を聞いていたと親が言っていて、音楽が体に染み込んでいるような感じがします。

では、地域生活第2弾が始まるよ。またトラブル発生か？楽しみして下さい。



一休さんの像

年越し旅行でトラブル発生！

昨年12月に入り年末年始の予定を決め始めました。初めての年末を大阪で年越しするか、愛知で年越しするか考えて迷った結果、大阪に決め計画をたて始めました。やはり、愛知でなんにもしないで、家でテレビを見て年越しは寂しいと感じ、旅行して年越しした方が思い出に残るかなあ？と思いました。人生は長いと思っていると早く死ぬこともあるから、1分1秒でも大切にしたいと思っています。僕は26年間生きていて、仲がよかった友達5人が中学生から高校生の時に他界しているの、5人分まで楽しく生きようと思っています。だからこそ僕は何かのかたちでNo.1を取って天国の友達に見せたいと思う。

まず、介助者を探して、計画をたてる時にどこで何をするかを先に決めました。今まで何度も失敗してきたので、今回はしっかりたてようと思いました。僕と介助者の意見をあわせて計画を練った結果、場所、ホテル、時間を決めたら、なんと4泊5日旅行になっていて、「これ、きつくない？」と思いました。何度も介助者に「本当にこの計画でいいですか？」とか「無理なら1泊2日でもいいですよ」などと言っても、介助者は「大丈夫」「やってみないとわからん」と言っていたので、この計画で決まりました。まるで、大阪を1周するような計画でした。

電車の切符等を買って、年末になり大阪に向けて

出発しました。1日目はホテルでゆっくりし、2日目は昼の1回目のお笑いを見て、「さあ夜のお笑いで年越しだあ」と思ったら、介助者が「もうえらい。愛知に帰りたい」と言いはじめ、「ああやっぱりか」と思いホテルに戻り、説得しましたが無駄でした。「なんやねん。はじめから大丈夫と言うなよ」などと思いながら考えたら、僕は「残念。しょうがない。これも勉強だ。ついてきてくれたし感謝しなきゃいけない」と思い、ホテルでテレビを見ながら、年越ししました。

元旦に愛知に帰り、旅行費がかなりういたので2年ぶりに洋服の福袋を買い、あとは貯金しました。旅行の計画はうまくいくと思っていたけど、そう人生はうまくいかないとまた改めて思ったし、行っても1泊2日だなあと思いました。

日帰りで京都旅行

今まで入ってくれたヘルパーさんが、3月でやめるので、2月下旬に男3人で京都に行くことになりました。最初の予定では京都でお笑いを見て、祇園を観光しようと思っていたけど、「それじゃあ、もったいない」と思い、京都って言えば歴史の街なので、寺など世界遺産を見に行くことになりました。僕は歴史が大好きで、いつか京都1周したいと思っています。(意外でしょう？(笑)) 3人で行く場所を決めただけで、あとはノープランで行くことにしました。場所は、一度行きたかった一休寺と東寺に行くことになり、僕はテンショ

ンがMAXに。今回はバスで日帰り旅行です。

旅行当日になり、朝早くから準備し名古屋駅のバス停で待ち合わせしました。今回は男2人いるので車いすからおり、階段をあがり席に座りました。名古屋から京都まで約3時間、景色を見ながらゆっくり過ごしました。



東寺五重塔

京都駅に着き、バスからおりると時間がゆっくり流れているような気がして、名古屋にはない落ち着きがありました。やっぱり落ち着きがある街はいいなぁと思いました。東寺まで歩いて行き、町並みを見て、心も癒されました。

東寺に着くとまた一段と景色がかわり、「ここが東寺なんだ」と圧倒され、歴史の重みを感じました。恥ずかしいことに東寺は初めてでした。

ゆっくり見学し、昼食を食べに行きました。外観は普通の民家、中に入ると木でできていて、リラックスできました。天井セットを食べたけど、値段もリーズナブルで、本当のお母さんの味がして、美味しかったです。



不二桜

昼食を済ませ、いよいよ念願の一休寺に向かいました。電車で移動しました。近鉄京都駅から新

田辺駅まで46分電車に乗り、新田辺駅から一休寺までは歩いて行きました。はじめて行くところだったので、道を確認しながら歩いて約40分かかりました。電車内の会話では「なんで一休寺なの。普通は有名な所に行くのに？」と二人に言われ、僕は「前から行ってみたかったの。人が行かないような場所に行ってみたいじゃん」と言ったら「やっぱりお前はかわった人やなぁ。」と二人に言われてしまいました。たしかにそうだと自分でも思いました。本当に山の奥にあり、坂道で、歩いて、歩いても着かなくて本当に疲れました。

<< 一休寺 >>

近鉄新田辺駅～1.5km 徒歩約25分

京坂バス4分「一休寺道」下車5分

JR京田辺駅～1km 徒歩約20分

駐車所あり

開館時間 9:30～16:30

入場料 大人500円(中学生以上) 子供250円

問い合わせ先 0774-62-0193

一休寺に着くと本当に誰もいなくて不気味で怖いくらいでした。突然、雨が降りだし、京都は雨が本当に似合うと思いました。石段がたくさんあり、まさにバリアフルでした。古い時代からある建物はしょうがないと思いました。

バリアフリーになっている場所も面白いと思うけど、僕は古い時代からある風景とか建物のほうが好きです。やはり、日本にしかない文化や伝統や歴史を大切して、未来の子供のためにも残していきたいと思っています。バリアフリー化されて



一休寺

いない場所に行き、建物の中に入れなくても歴史を感じ、話を聞いて、学ぶ事が出来れば僕は満足です。これこそが歴史のロマンだと僕は思っています。30段ぐらいの石段を二人にかついでもらって登りました。

受付のおばさんが「みられますか?」と言われたので、中を見たらまた石段があったからやめたけど、せっかく来たので受付のおばさんに話だけ聞かせてもらいました。たくさん質問していたら、おばさんと仲良くなり、最後は記念写真を撮ってお別れして帰りました。



お土産を買って、バスに乗って名古屋に帰り、駅で夕食しながら旅行の反省会をしました。「今度はバリアフリーの事も調べてから行こうね」とか「雨の京都もいいねえ」等話していました。いい勉強ができて、思い出もできてよかったです。

また行きたいです。

今回は旅行編を書きましたが皆さんいかがでしたか。僕のような事はやらないで下さいね。皆さんもお体に気をつけて、夏をエンジョイして、後悔はしないように生きてくださいね。

次号楽しみに。

四角い夜空

堤 剋喜

畑 正憲氏の本の中にこんな一節があったと思う。
『読書家の友人を持つのはいいことだ。』(うろ覚えだが「ムツゴロウの少年記」)
僕は読書家ではない。それでも、いや読書家でないからこそ、
やっと読み切った本は、当分の間、独占していたい気持ちが働く。
よほどのことがない限り、人に本を薦めたり、借りたりは出来ない。
僕が友達に本を薦めて、もしその人が読み出したら、その分、
友達の持ち時間は減ってしまうから、結局、僕が友達を疲れさせることになる。
借りた本を読もうとすれば、僕も疲れるし、本自体も物理的に破損する。
善良な管理者の義務を僕は果たせそうにない。
読書は楽しみや修練になるかもしれないけれども、肉体的にはストレスや苦役。

書店員からこんなことを言われたことがある。
「家の中で本を読んでばかりいないで、もっと外で遊ばないとだめだよ。」
今、その場所に書店はない。どうやら書店だけでは存続できずに、移転したようだ。
移転先の建物には、電気店やらスーパーまで同居している。

先日、友人から『電池が切れるまで』という本を薦められた。
こども病院の院内学級で、子どもたちが書いた作文や絵を集めた本、とのこと。
友人の顔を立てたいとおもいつつ、読むかどうかわからないから、古書店から買った。
事前の心配に反して、本が届いたその晩に一応読み切れた。
作者の中に治った子もいれば、作者の遺作もある。色々な思いが去来する。



高校の同期生の中に、幼児期に骨肉腫を患い、救命のために片腕を失った人がいた。
3年間クラスが違って、話す機会もなかった。(正直、僕が避けていた。)
けれども、クラス対抗リレーの選手として、彼が走る姿は鮮明に覚えている。
クラスストップの俊足を披露していた。
手術からすでに十数年経っていたから、ガンは完治したのだろう。

『子どもの絵にうまい下手、優劣の評価を大人が付けてはいけない』兄の恩師の言葉。

6年生の秋頃の記憶。
隣のクラスの男の子が骨折し、しばらく入院した後、松葉杖で学校に戻ってきた。
休み時間に隣の教室を覗くと、まず松葉杖が立てかけてあるのが見えた。
担任の先生は職員室に行かずに残っていた。これはきっと患児への安全上の配慮。
ほかに面倒見のよい子どもたちが何人かで囲んでいた。
すんなりと、この輪の中に僕も入れた。
休み時間だから、一時的な空席ができていた。
机の周りの私物に触れないように注意すれば、僕にも居場所があった。
その子が運動場で遊べるようになるまで、
お見舞いを口実に、ちよくちよく昼の長めの休み時間を隣の教室で過ごした。
彼も小児病棟を経験したのだろうか。

自分の担任とはうまくいっていない時期だった。
その担任と顔を合わせずにすむ逃げ場所が近くに出来たわけだから、
お見舞いと言いながら、より癒やされたのは僕の方だ。

夜中。窓から、明るい紺色を感じた。
テレビかパソコンを消し忘れたかな、と一瞬思った。
次に雷鳴が聞こえた。
稲妻が周りの夜空を照らしていたけれど、窓は小さくて、稲妻そのものは見えなかった。
光は家の中ではなくて、外からだった。
雷がおさまると、窓からの四角い夜空は黒く見えた。

毎年巡ってくる季節を通して、変わらないものを見つけて、安心することもあれば、
自分や自分の周りに常に何かしら変化があること、
そして、一人一人が限られた時間を生きていることを垣間見て、ハッとすることもある。

グルメな調査隊 第10弾

店名 レストラン七州 produced by ラ・メゾンブランシュ

場所：愛知県豊田市小坂本町 8 丁目 5 番地 1 豊田市美術館内 2 階

TEL：0565-36-0328（直通）

アクセス：名古屋市営地下鉄鶴舞線豊田市行き終点下車、徒歩 15 分



名古屋市天白区Kさんより

「何を食べてもハズレのない美味しいレストランが中にあるヨ」と聞き、手動車いす使用で友人に押しってもらって、電車利用で行って来ました～。“七州”の名前の由来は、“七州城”がこの場所にあったから、とのこと。なるほど、美術館は小高い山の上であり、駅からの道中、美術館付近に電動車いすでもやっとなような急な坂道が 250mほどありました。Aランチで魚を選んで食べましたが、クリームソースがとても美味しかったです！Bランチを注文した友人は、「アイスコーヒー、美味しい！」と驚いていました。

★ ジャンル 洋食（フレンチをベースにした）

レストランの東、北、西側は全面大きなガラス張りで、豊田市街が展望でき、食事やお茶をしながら、春には桜、秋にはカキツバタの花を楽しむことができます。美術館に展示される作家さんの出身地関連メニューが企画されることも！また、名古屋市千種区覚王山には本格的フレンチを提供するお庭付きの本店があります。

★月替わりランチ 11:00～14:30（14:00 L.O）

Aランチ 950 円 メイン（肉と魚より選択）、プチスープ、パン、ドリンク、アイス

<例> ジャがいものポタージュ/バニラアイス
ドリンク（コーヒー、紅茶、エスプレッソ
オレンジジュースより1つ）



鶏モモ肉のグリル
冷たいトロピカルチリソース

サーモンのヴァブール きこのクリームソース

Bランチ 1,400 円 メイン、プチスープ、パン、サラダ、ドリンク、デザート付き

<例> 牛ロース肉のビール煮込み ベルギービールと赤ワインのソース、レタスとポテトサラダ、マンゴーのケーキ、アイス添え

その他 単品メニュー、ケーキセット、テイクアウト用パン各種、ドリンク等



★ 店内の様子

入口 自動ドア、幅 93cm、段差無し

店内 床フローリング、テーブル 17 卓 60 席、テーブル高さ（テーブル上 70.5 cm、テーブル下 68 cm）

★ お手洗い

店内に少し広めの洋式が、男女一箇所ずつ有り。手すりなし。女性用には車いすでそのまま入ることができ



（入口：開き戸、幅 69 cm）中で回転ができました。トイレ前通路 L 字に折れる、幅約 85 cm～88 cm、トイレ便房内幅 118 cm×長さ 218 cm。便座前方から壁 160 cm。美術館 1 階には少し扉の重い、共用の車いす用トイレがあり、そちらも利用可。（入口：引き戸、幅 84 cm、手すり：両側固定、便器向かって左側が L 字手すり、右側は水平手すり）

★ 駐車場

美術館の駐車場を利用（無料）、一般 207 台分（内身障者用 4 台）有り。館南側地下 1 階部分、関係者出入口（うら口）前に、身障者用 2 台分有り。うら口を入り、右手警備員窓口に声をかけると、エレベータを利用して 1 階に案内してもらえます。

★ **営業時間** 10:00～17:30（17:00 L.O）

★ **定休日** 美術館休館日

★ **その他**・団体は 40 人まで（貸し切りなし）、要相談・予約可

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている(株)チクトラベルセンターの松本です。今年も梅雨明け直後に強烈な暑さとなっています。夏が苦手な方には辛い季節ですね。夏が大好きな私にとっては、気温の上昇と共にますます元気になるシーズンです。スイカにソーメン、カキ氷、あっ、あまり栄養がないものばかりですね。いえいえ、暑いときは激辛のカレーライスを食べています。



さて今回は、九州新幹線が開通して移動しやすくなった九州についてお知らせしましょう。ご存知のように博多駅から鹿児島中央駅まで新幹線が開通し、移動時間はかなり短くなりました。名古屋から新幹線で旅行しようとするなら新大阪駅か博多駅で必ず乗り換えが必要です。東海道新幹線と九州新幹線は直通運転をしていないためなのです。

短時間移動

一般的にお客様からご依頼いただく九州旅行は2泊3日や3泊4日というものが多く、東京や名古屋から新幹線で移動していただくと、それだけで半日ほど掛かってしまいます。鉄道の旅が好きな人ならこの方法も楽しいと思いますが、「九州新幹線に乗ってみたい!」とおっしゃる方には、飛行機で福岡空港まで移動していただき、福岡空港から博多駅まで地下鉄で移動し、新幹線に乗り換えていただいています。この方法なら時間が短縮できるので、その日のうちに長崎や鹿児島まで早く移動することが可能です。

新幹線車内

前回の情報誌で台湾新幹線の車内を写真でご覧いただきましたが、九州新幹線の車内はもっと豪華だと言えるかもしれません。最新鋭のN700型車両をベースにしていますので、スタイルの評判もよくJRの自慢となっているようです。残念ながら私はまだ乗ったことがありません。九州の知人がリフトタクシーの運転手をしていて、JRをお願いして内部の写真を撮影し送ってくださ

た。鉄道ファンなら一度は乗ってみたいと思われるでしょうね。車内は木目で暖かい雰囲気、シートもすわり心地がよさそうな豪華なものが装着されています。



写真提供 すみれ福祉タクシー 西島昭治

九州の特急電車

JR九州は、日本で一番特急電車の種類が多いことで知られています。ソニック・にちりん・かもめ・みどり・有明・ゆふ・ハウステンボス・きらめき・ひゅうが・きりしま・にちりん・シーガイア・九州横断特急などなど、変わったものではなく指宿のたまて箱号というものもあります。どれも特徴のある車両なので、乗り比べてみるのも楽しいでしょう。



指宿のたまて箱号 窓に向かって座る座席が特徴

温泉天国鹿児島

九州新幹線の終着駅がある鹿児島にはいろんな温泉があります。最近はバリアフリーを意識してホテルが新しい設備をオープンしていますので、貸切バリアフリー温泉やバリアフリー露天風呂付き和洋室など、かなり選択肢が広がりました。10年ほど前までよく使っていたホテルは、マネージャーがわざわざ添乗員の私のところに来て、「来年はフロントにバリアフリートイレを作る計画となっているから是非また来て下さい。」と笑顔で見送って下さいました。今では霧島でもバリアフリーへの取り組みが先進的なお宿として利用者も増えているようです。そして鹿児島にはもうひとつ、砂蒸しという名物があります。砂の上に寝っころがっていると兄ちゃんやおばちゃんがスコップで砂をかけてくれるものです。テレビで芸能人が「熱っー！！」なんて大騒ぎしていますが、実際に体験してみると、我慢に我慢を重ねて限界寸前になると確かに大声が出るくらい熱くなります。大

量の砂が体に被せてあると自分の力だけでは起きられなくて、おばちゃんに「早くどけて！！」と泣



きそうな声でお願いすることになります。おばちゃんは「アハハ」と笑っています。汗と砂まみれになった体は、浴衣ごとお湯に入って洗い流します。ホテルによっては兄ちゃんが車いすから抱えて砂の上に寝かせてくれるサービスもあるので、歩けない人もぜひ一度チャレンジしてみましょう。

鹿児島島の観光地

景色で一番なのは通称<薩摩富士>と呼ばれる開聞岳でしょう。美しい山の形をバックに記念撮影するにはぴったりの場所があります。



薩摩富士と呼ばれる開聞岳 記念撮影にぴったりの山です

日本最南端の駅の近くには黄色いポストがあります。自分宛に絵葉書を書いて、このポストから投函するのもよい記念となるはずですが、そしてもうひとつ有名な観光地といたいところですが、ここは戦争時代の悲しい物語が残っている<知覧特攻平和会館>でしょう。会館の中は戦争時代に家族に宛てた手紙などが展示してありますが、軍隊の規則により反戦に関することが書かれていないかをチェックされるため、どれも立派な文章ばかりなのが余計に悲しくなってきます。また昔の人たちはとても字が綺麗で心を込めて書かれたものだとはよくわかります。この平和会館の中は、写真撮影が禁止されていますがしっかり目に焼きつくほど印象的です。ここから特攻隊として戦闘機で

出発することが死を意味していることを誰もが知っているのです。ここは九州では一番訪問客が多いと言われ、修学旅行の学生さんたちも熱心に見学していらっしやいます。平和に慣れてしまった私たちに戦争時代がどんなにひどい環境だったかを教えてくれます。

長崎のバリアフリー

長崎といえば<ハウステンボス>と有名な場所があります。長崎市内にはグラバー園など観光地もありますが、長崎市内にはバリアフリー設備のあるホテルがほとんどありません。よく考えたら、私たち観光客はわざわざ坂の多い長崎の市内に宿泊するより、嬉野温泉など設備のよい温泉地を選んでいました。長崎市の観光には半日ほどしか時間をかけていません。原爆資料館や平和公園、グラバー園を見たら、すぐ名物料理のちゃんぽんや卓袱料理(しっぽく)を食べて移動してしまいます。長崎市内には市電も走っていますが、車いす対応の車両がほとんどないので、移動はリフト付きタクシーを使うのが一番でしょう。



長崎の市電 車いす対応はまだまだ先になりそう

熊本天草地方

天草の道路を走っていると、車いすマークが道路わきに表示されているのが目につきます。これは車いすでも使えるトイレがあることを示しているのですが、これを見ている限りトイレの心配はなさそうだと安心します。天草には鉄道がないのでアクセスは車やバスとなりますが、熊本市内

から三角を通過して橋をいくつも渡って見える風景はなかなかのもので、島原半島から船で渡ることも可能ですが、ここはぜひドライブで楽しんでいただきたい場所です。

熊本のお菓子

いきなり団子という小麦粉の皮にサツマイモとあんこが包まれた素朴な味わいの郷土菓子。私も一度食べたらファンになりました。甘すぎず、食べ応えもあるのでお勧めできる一品です。あんこの種類が選べるので、家族や友人と半分こしていろいろ試してみるとよいでしょう。



夏休みでお出かけの機会が増えると思います。せっかくの旅だからとアレコレも内容を詰めすぎてしまわないで、ゆったりのんびりという計画にしてみてください。急にお休みが取れたのでとおっしゃる人もチケットラベルまでご相談下さい。

JATA(日本旅行業協会)世界旅博2012のお知らせ
2012年9月22日(土)~23日(日)東京お台場のビッグサイトに開催されます。

世界中から来日する現地の観光業者が最新情報を教えてくれます。また世界のグルメコーナーもあり、本場の料理が安く手軽に食べられるとあって、人気の大イベントです。

世界旅博の入場券はチケットラベル(松本)へお伝え下さい。無料でお分けいたします。

2回目の大阪国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)の宿泊券プレゼントにご応募いただいた読者の皆様より抽選でK・T様に当選しました。ありがとうございました。

観光庁長官登録旅行業第735号
(株)チケットラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して17年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL(052)222-7611

FAX(052)212-2778

matsu@tictravel.co.jp

チケットラベル ハートTOハート

南九州 鹿児島・宮崎・阿蘇熊本4日間

九州の魅力をたっぷり味わえる内容です。リフトバスでゆったりめぐる南九州はおいしい食べ物も楽しめます。

期 間：10月22日(月)～25日(木)
料 金：中部発 ひとり168,000円(2名1室)
出発地：日本各地より参加可能
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用
 出発地により料金が多少変わります。

秋の山陰・山陽4日間

秋の魅力をたっぷり詰め込んだ山陰・山陽地方の旅。紅葉の季節を迎え、秋本番の景色をお楽しみ下さい。

期 間：11月8日(木)～11日(日)
料 金：中部発 ひとり158,000円(2名1室)
出発地：東京・名古屋・大阪
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用
 出発地により料金が多少変わります。

世界遺産 屋久島4日間

神秘の島、屋久島。世界遺産登録で人気が上がっても自然を守るため観光客にも環境保護をお願いします。

期 間：12月上旬予定
料 金：中部発 ひとり178,000円(2名1室)
出発地：日本各地より参加可能
ポイント：添乗員同行

首長族の村とチェンマイ・バンコクの タイ7日間

美しい衣装とリングを首に巻いた女性たちが暮らす村へ訪問し、チェンマイのナイトバザール、バンコクの観光を取り入れた楽しいツアーです。

期 間：11月16日(金)～22日(木)
料 金：中部発 ひとり218,000円(2名1室)
出発地：札幌・成田・中部・関空・福岡
ポイント：添乗員同行・専用車利用
 ・現地ヘルプあり

ALS(筋萎縮性側索硬化症)／ MND世界会議・アライアンスツアー

ALSや筋ジスなどの難病について話し合うアライアンス会議に参加するツアーです。会場では同時通訳もあります。今年はアメリカのシカゴでの開催です。クリスマスの飾りつけも見事です。

期 間：11月30日(金)12月6日(木)
料 金：ひとり275,000円(2名1室)
出発地：全国各地より参加可能
ポイント：添乗員・ヘルパー・看護師同行
 ・リフトバス利用
 成田空港までの交通機関も手配いたします。

<いつでも出発可能！個人旅行やグループ旅行>
 ハートTOハートで一番ご利用が多い旅行です

☆いつでも出発・北海道☆

一番ご用命が多いのが北海道のプランです。季節によって観光コースも楽しみ方もいろいろです。リフト付きの専用車で楽しい運転手と共に北海道をドライブするのも人気です。

☆いつでも出発・九州☆

やはり九州新幹線に乗ってみたいというご用命が一番多く、車イス専用席をご利用いただいております。鹿児島の人気が高く、バリアフリーの温泉入浴には現地ヘルプのサポートをご利用いただけます。

☆リフトカーでまわるタイ・バンコク☆

バンコクにリフト付きのワゴン車が登場！ハートTOハートで厳選した身障者用トイレのある観光地やレストランをうまく組み合わせるとトイレの心配をなくしたコースをぜひ体験してみてください。

☆リフトカーでまわる香港☆

11月半ばより香港の町はビル全体がクリスマスの飾りつけとなり、一番華やかなシーズンを迎えます。毎夜8時から開催されるシンフォニー・オブ・ザ・ライツの光のショーは見逃せません。

☆リフトカーでまわるバリ島☆

バリ島には使いやすいホテルも多く、リフトカーもご利用が可能です。ツアー代金を節約したい人は通常のワゴン車を利用して現地スタッフに抱えてもらい乗降し、節約した旅費はエステ三昧するのもよいでしょう。

申し込み・問い合わせ

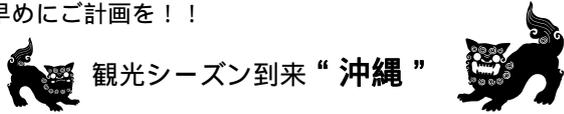
観光庁長官登録旅行業第735号 日本旅行業協会正会員
 (株)チケットラベルセンター ハートTOハート
 〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F
 TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778
 【月～金 09:30-18:30 土日祝休】
<http://www.tictravel.co.jp>
 【担当】松本：matsu@tictravel.co.jp

こちらからも伺う旅行会社「トラベルパレット」

秋の紅葉行楽シーズンを迎えます。

年末年始もカレンダー並びよく、発売スタートしています。

お早めにご計画を！！



～お勧めプラン一例～

お値打ちタクシーを活用した2名様オーダーメイド手配旅行プランです

【行程】

*10月23日

セントレア 10:45 発 (全日空 303 便) ⇨ 那覇 13:00 着
那覇空港にて一休み (昼食: 空港 or 空弁) ⇨ 万座毛
⇨ ホテル (オキナワマリオットリゾート&スパ)

*10月24日

ホテル ⇨ 美ら海水族館 (昼食) ⇨ ドライブ・お買い物
⇨ ホテル (オキナワマリオットリゾート&スパ)

別コース

ホテル ⇨ 琉球村 (昼食) ⇨ 首里城 ⇨ 国際通りホテル
(那覇市内)

*10月25日

ホテル ⇨ 琉球村 (紅型体験・昼食) ⇨ 首里城 ⇨ 空港
別コース

那覇市内ホテル ⇨ 南部観光海辺のカフェ ⇨ 空港
那覇 16:00 発 (全日空 306 便) ⇨ セントレア 18:05 着

❖ お見積もり概算目安

2名様1部屋ご利用で7万円台、入園・お食事など込みで8万円台。

❖ オキナワマリオットリゾート&スパ

ユニバーサルルームも充実のお勧めホテルです！



のんびりゆったり温泉

昼神温泉日帰りの旅へ

(リフト付専用車でいかがでしょうか。)

プラス 旅館 湯多利の里 伊那華にて

ランチバイキング

和・洋・中・信州の美味しいもの約50種類のバイキング

自慢の20種類の温泉・足湯ゾーンもあります。

宿場町 妻籠に立寄り



日程 9月の平日 6名様より催行

集合場所 名古屋市内

(ご集合場所ご相談いたしましょう！)

料金 ¥9,800

・車いすの方 ¥12,800 (同伴者 ¥9,800)

・トラベルパレット介助スタッフ付添い必要な方

¥17,800 (移動・トイレ・食事のお手伝い)

料金には、往復交通費・傷害保険・昼食・温泉を含みます。

行程 8:00～8:30 名古屋市内 11:00 昼神温泉 (昼食・温泉) 15:00 妻籠散策 17:00～17:30 名古屋市内
(お風呂が苦手な方は、温泉街を散歩したり、足湯でおくつろぎください)

参加希望者が多数の場合、途中で募集を終了します。また車いす席に限りがありますので、お早めにお申込みください。8名様限定

デラックス専用車プラン

西浦温泉 会席料理 + バリアフリー

イチ押し！！最上階貸切露天風呂のゴージャスコースも

申し込み・問い合わせ

トラベルパレット [担当] 桜井憲子

〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通 9-18

覚王山センタービル1階

TEL : 052 (753) 7545

FAX : 052 (308) 3802

Email : sakurai@t-palette.jp

(株)日本旅行提携店

愛知県知事登録旅行業 第3-1214号

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り <http://blog.t-palette.jp/>

月・金：ご便利なところまでお伺いいたします。

カウンターご予約の場合営業。

火・木・土：カウンター店舗オープン

(営業時間 10:00～18:30)

水・日祝：休み

ごゆっくりお茶など楽しみながら、ご旅行までのご計画・ご相談もどうぞお楽しみに...「オーダーメイドの手配ご旅行」「介助ご旅行」「おひとり旅付き添い」。店内にはディズニー・ヨーロッパ・お値打ちパンフレット等々、豊富にご用意・展示いたします。

地域の皆さまにお気軽にお立ち寄りいただける場をめざして...

・店内入口スロープあり / 車いす対応お手洗いあり

・提携駐車場 名鉄協商 覚王山駅前をご利用下さい。

・地下鉄東山線 覚王山駅 1番出口 (エレベータあり)
4番出口より徒歩2分。

夏季 月・金曜日にもカウンターオープン時間増やしています。

年末年始、秋の京都お急ぎください。

あいち旅サポートセンター



あいち旅サポーターです。春から秋にかけての行楽シーズンには、様々なお問合せをいただくようになりました。個人的なご旅行のコースのご相談と当日の同行サポート、福祉施設の遠足のご相談、養護学校の修学旅行など、一緒させていただくたびに、新たな発見と感動があります。

< 祇園祭宵山へ行ってまいりました >

京都の三大祭に数えられる祇園祭。当日は交通規制がかかり大変な混雑です。車いすで観光のポイントは、時間に余裕をもって行動すること、他のお客様との衝突をさけるため人の流れにあわせてゆっくり移動することでしょうか。日中には京都市内の観光へご案内し、お客様にとってとても良い思い出となったようです。

お手伝いが必要な方がいらっしゃいましたらぜひ、旅サポーターの介護旅行をご利用ください。



リフト付大型観光バスで行く！ゆったりバスツアー



今回は1泊2日のツアーをご案内いたします。温泉旅行をあきらめていた方や、入浴介助が必要な方のよい機会になればと思い企画いたしました。ご参加をお待ちいたしております。

リフト付大型観光バスなので、車いすでの参加が可能です！

トイレ・食事・見学にゆとりをもたせたコースです！お食事での配慮が必要な場合、ご相談に応じます！添乗員の他に、ヘルパー資格を持つ あいち旅サポーターが同行してお手伝いいたします。

>>>> 富士山をのぞむ！河口湖温泉と<<<<< 東京スカイツリータウン® & 浅草散策

👉 ツアーのポイント 👈

新東名高速道路利用
富士山眺望のお宿に宿泊
東京スカイツリータウン® & 浅草散策

出発日 9月18日(火)～19日(水)
募集人員 10名 / 最小催行人員 8名
添乗員 集合場所から解散場所まで同行いたします。

米原駅前(7:00頃発)・大垣駅前(8:00頃発)・
JR 岐阜駅前(8:30頃発)からもご参加いただけます。

コース < 1日目 >

金山駅前 駿河湾沼津 SA 忍野八海 河口湖温泉
9:45 頃発 (自由昼食) (下車観光) 15:30 頃着

コース < 2日目 >

河口湖温泉 東京スカイツリータウン® & 浅草散策 金山駅前
9:00 頃発 (自由昼食) 19:30 頃着

※ 往路・復路ともにトイレ休憩は約1時間 30分おきにご案内を予定しております。

< 各地の到着予定時間 > JR 岐阜駅前(20:30頃)・
大垣駅前(21:00頃)・米原駅前(22:00頃)

♪うれしいサービス♪

バリアフリールーム(露天風呂付客室)をご利用いただけます。

入浴介助サービスを利用できます。

(有料オプション/スタッフ1名5,250円～)

朝・夕のお食事は、きざみ食やお粥などの対応が可能です。

ご旅行代金(お一人様)

2名1室	79,800円
3名1室	74,800円
4名1室	69,800円
お一人様利用追加代金	10,500円
バリアフリールームを利用されない場合	5,000円引き

注) バリアフリールームをご利用されない場合のお部屋は露天風呂付客室ではありません。

< 旅行代金に含まれる内容 >

宿泊代(1泊2食)、行程中の交通費、バスガイド代、添乗費、その他団体行動中の費用

< 宿泊 >

河口湖温泉：富士レークホテル
和洋室または、和室または、洋室(バス・トイレ付)

詳しくは、お問い合わせ下さい。

ツアーに同行いたします「あいち旅サポーター」は、ご参加の皆様全体のお世話をさせていただくもので、お一人様に専属でサポートを行うものではありません。お一人様のご参加は、ご自身で身の回りのこと(食事・トイレ・買い物)ができることが前提となります。

お問い合わせ・お申し込みは

あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

FAX (052)533-6682

(受付時間:9:00～18:00土・日・祝日は休業)

<http://www.mwt.co.jp/tabisupport/>

e-mail: tabisupport@mwt.co.jp

福祉用具のリサイクル情報 (12/8/1 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？

リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

ベッド、床周り品

- ・1 モーターベッド(フランスベッド SファルドRX) 応相談 半年使用
- ・マットレス(118×200cm) 不明
- ・自動体位変換装置 \50,000 ほぼ未使用

移動用品

- ・手動車いす \10,000 10回使用
- ・手動車いす 不明
- ・介助用車いす 不明
- ・歩行車(アシストウォーカー ハビナス ピジョン) 展示品
- ・シルバーカー (ヘルシーワンキャンシット 象印ベビー) 展示品
- ・ (テイコブウォーカー 幸和製作所) 不明

入浴用品

- ・シャワーキャリー(くるくるチェア ウチエ) 10年前購入
- ・浴そう台 3年前購入
- ・浴そう手すり 不明
- ・入浴用介助ベルト L ほぼ未使用

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ (木製 座楽 ひじ掛け昇降タイプ パナソニック) \50,000 未使用
- ・スカットクリーン(電動収尿器) 男性用 応相談 未使用
- ・スカットクリーン 女性用 未使用

その他

- ・足浴器(冷えとり君ニュースーパーマイコン) 応相談 4年使用
- ・つなぎねまき Mサイズ 未使用
- ・失禁パンツ 展示品
- ・車いす用座位保持クッション(肘かけ用) 不明

譲って欲しい！

ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・折りたたみベッドかソファベッド・ベッドテーブル
- ・各マット(除圧、体位分散、エア、口ホ)
- ・パラマウントベッド用テーブル

移動用品

- ・各車いす(手動、介助用、リクライニング、電動、簡易電動)
- ・電動三輪、四輪車・電動車いすユニット
- ・シルバーカー・マイリフティ、つるべ床走行式リフト
- ・JW1 か JW2 のバッテリー・歩行器、歩行車
- ・松葉杖・一本杖、4点杖、口フストランドクラッチ
- ・子供用車いす、バギー、PCW

入浴用品

- ・入浴用車いす・入浴用チェア・バスボード
- ・バスリフト・安楽キャリーBタイプ

その他

- ・紙おむつ・防水シート
- ・各クッション(車いす用、口ホ、エア)
- ・口ホクッションカバー・車いす用レインコート
- ・防水カーシート、3点とめカーシート・車用つり革
- ・ストレッチャー・介護テーブル・車いす用体重計
- ・トイレ用簡易手すり・立ち上がり用補助いす
- ・靴(22.5cm~23cm)・装具用靴(26cm)
- ・各スロープ(折りたたみ、レールタイプ)

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

●AJUリサイクル相談事業部●

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>

読者のこえ

情報誌 118 号の紙面について

IYさんより

いつも熟読させて頂いています。

今回の情報誌 118 号 P30 のアンフィニ学習院の記事を観て、車いすユーザーであることを伝え訪問してきました。

着いてビックリ！ 内容が誇大広告で、記載と違ってました。“資格 障害の種別は問いません”と書かれているのに、車いすユーザーは対象外でした。道路から建物に上がるのに高い段があり、スロープすら用意されていません。

入口も車いすではきつくて出入りが難しいです。トイレも、入口は段差が有り、中も狭く使用不可能です。

このような内容では、知らずに行って、私みたいにせっかく暑い中行って建物すら入れず、前の道路で話す派目になる人が出てくるかもしれませ

ん。内容訂正をして頂いた方が良いと思います。

それにしても、情報誌に” 障害の種別を問わない”と載せるのに、全くバリアフリーで無いのに腹が立ちました！！

>>>> この度は、IYさまには大変ご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。6月末にアンフィニさんから連絡がありました。元々建物の構造上、車いすユーザー向けの環境になっておらず、現在に対応が難しいそうです。今後新しくつくる時には、今回のようなことも視野に入れながら考えていきたいとのことでした。

私どもも、掲載前の確認をとってから掲載したいと思います。ご連絡をいただき、ありがとうございました。

いろいろ情報

ひかり鍼灸院体験談



ひかり鍼灸院のマッサージを受けられた方から、体験談をいただきました。ひかり鍼灸院さん（最後のページに広告掲載）は、健康保険が使える訪問マッサージ・リハビリです。お困りの方は、お気軽にお電話を！

I-Tさん(80歳)より

ひかり様には大変お世話様になっています。

日ごろの介護のつかれか？足腰が痛くなりまして、ケアマネさんからの紹介でお世話様になる事になりました。週に二回の治療を楽しみにしています。ありがとうございます。

今後もお願いしたいと思います。宜しく願い申し上げます。

秋のシジャー！特集

今回のテーマは秋になって「動物園で癒そう」という特集をします。

へえ～。コアラって日本に結構な数いるんだねえ～、オーストラリアと同じく住みやすいのかなあ？



【神戸市立王子動物園】

日本に3つしかないパンダがいる動物園の一つです。神戸の町の中に、色々な動物が見れます。特にパンダとコアラを同じところで見ることが出来る日本唯一の動物園です。また動物の観察をした後、動物科学資料館で動物の勉強をしてみよう！



所在地：兵庫県神戸市灘区王子町 3-1

営業時間：9：00～17：00（11～2月は～16：00）

休館日：毎週水曜日、年末年始（12/29～1/1）

入場料金：

大人（高校生以上）...600 円（税込）
 小中学生・幼児・兵庫県在住の 65 歳以上の
 方・障害者...無料
 65 歳以上の方は敬老手帳・運転免許証など
 生年月日が証明できるもの
 身障者は身障手帳を提示して下さい。

バリアフリー対応：

車いすトイレあり（5カ所）
 多目的トイレあり（3カ所）
 ベビーベッド（4カ所）、授乳室（2カ所）

飲食売店：施設内に売店・食堂数カ所あり

アクセス（電車）：

阪急「王子公園」駅より西へ徒歩 3 分
 JR「灘」駅より北へ徒歩 5 分
 阪神「岩屋」駅より北へ徒歩 10 分
 新幹線「新神戸」駅よりタクシー 10 分
 神戸市バス 90・92 系統「布引」バス停から
 乗車し、「王子動物園前」バス停下車すぐ

アクセス（車）：

阪神高速 3 号神戸線
 摩耶ランプを降りて、北へ「西灘」交差点左
 折 10 分
 生田川ランプを降りて、北へ「布引」交差点
 右折 15 分
 阪神高速 5 号湾岸線
 住吉浜ランプを降りて、「高羽」交差点右折、
 「弓木 4」交差点左折 15 分

駐車場：王子公園駐車場をご利用下さい。

0～2 時間までの 30 分につき 150 円
 2～4 時間までの 30 分につき 100 円
 4 時間以上の 30 分につき 50 円

問い合わせ先：神戸市立王子動物園

TEL 078-861-5624
 FAX 078-861-5640

【天王寺公園動物園】

大阪市天王寺公園にある動物園は、1915 年 1 月に日本で 3 番目にオープンし、以降 100 年近く、長らく市民の教養の場や心のオアシスとして人気がありました。200 種以上の動物たちが、生息地の環境にできるだけ再現した各動物ゾーンやアフリカサバンナゾーンなどオープンしました！飼育員のワンポイントとかガイドツアーなど行われています。

所在地：大阪市天王寺区茶臼山町 1-108



開館時間：10:00～17:00

（入館は 16:00 まで）

（5・9月の土・日・祝日は 18:00
 まで開園、入園は 17:00 まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
 （12/29～1/1）、臨時休業あり

入館料金：

一般（高校生以上）...500 円
 小中学生・幼児・大阪府在住の 65 歳以上の
 方・障害者...無料
 65 歳以上の方は敬老手帳・運転免許証など
 生年月日が証明できるもの
 身障者は身障手帳を提示して下さい。

バリアフリー対応：

車いすトイレあり（7カ所）
 ベビーシート付トイレあり（7カ所）
 授乳室（1カ所）

飲食売店：施設内に売店・食堂数カ所あり

アクセス（電車）：

動物園入口（新世界ゲート）
 地下鉄「動物園前」1 番出口より約 5 分
 地下鉄「恵美須町」3 番出口より約 5 分
 公園入口（天王寺ゲート）
 JR・地下鉄「天王寺」より約 5 分

アクセス（バス）：

動物園入口（新世界ゲート）
 「動物園前」より約 10 分
 公園入口（天王寺ゲート）
 「あべの橋」より約 5 分

アクセス（車）：

阪神高速 14 号松原線「天王寺」出口を出て
 すぐの所

駐車場：動物園専用の駐車場はございませんので、
 天王寺公園地下駐車場をご利用ください。
 駐車場問い合わせ

TEL 06-6773-0909

問い合わせ先：大阪市天王寺動植物公園事務所

TEL 06-6771-8401

【アドベンチャーワールド】

和歌山県白浜町にある動物園、遊園地、水族館が一体となった全国で珍しいスタイルのテーマパークです。動物園内にはジャイアントパンダの展示や、広大な敷地に放し飼いにされた動物たちの中をケニア号が進むサファリツアーやイルカ/クジラ/アシカショーなど、自然界を代表する動物が総覧できる

パークは日本でもここだけであり、そのことがここを有名にさせている所です。またGWや夏休み期間中は夜間営業もしており、昼間とは違った動物の生活を観察する事が出来ます。

所在地:和歌山県西牟婁郡白浜町堅田 2399 番地
開館時間:9:30~17:00

(夜間特別営業は~20:30)

休館日:水曜日(開館している時もあります)
年末年始(12/29~1/1)

入館料金: (単位:円)

	入園券 1 day	2日間 入園券	ワイルド 入園券	グループ料金 25名以上
大人 18歳以上	3,800	6,500	2,500	3,420
シニア 4 65歳以上	3,400	6,000	2,500	3,060
中高校生 12~17歳	3,000	4,800	2,000	2,700
小学生幼児 4~11歳	2,200	3,500	1,500	2,070
備考	1	2	3	1

- 1...入園+マリンライブ観覧+ケニア号でのサファリ見学
- 2...3日間のうち2日入場可能
- 3...午後4時30分からの入園、~9/1まで
- 4...65歳以上の方は敬老手帳・運転免許証など生年月日が証明できるもの
- 5...身障手帳を提示すると、各料金の半額になります。

バリアフリー情報:

- ・主なトイレに車いすブースあり
- ・ベビーケアルーム3カ所あり
- ・車いす貸出あり(身体障害者手帳提示で無料)
- ・車いす利用者の方でも各サファリワールド、マリンライブ等の観覧可能。但し、一部イベントに参加できない場合あり。事前予約や当日予約が必要なものもあり。
- ・ケニア号には車いすのままご乗車できる専用スペースあり。
ケニア号...肉食動物・草食動物の各エリアを1周約25分で巡ります。無料でご乗車頂けます。

飲食売店:施設内に売店・食堂数カ所あり。

アクセス(電車):JR 白浜駅降車
京都(JR 京都駅)より
紀勢本線特急:約2時間50分
大阪(JR 天王寺駅)より
紀勢本線特急:約2時間
名古屋(JR 名古屋駅)より

新幹線+紀勢特急:約3時間50分

紀勢本線特急:約5時間30分

アクセス(バス):

JR 白浜駅からアドベンチャーワールド行きの直通バスがあります(所要時間10分)

アクセス(車):

阪和自動車道を「南紀田辺IC」で降りて国道42号線

駐車場:駐車スペース5,500台可

(普通車5,000台)身障スペースあり。

駐車場料金

普通車 1,000円、マイクロバス 1,500円、バス 2,000円、二輪車 200円

問い合わせ先:アドベンチャーワールド

TEL 0570-064481(代表)

アドベンチャーワールド

検索

**ロンドン2012パラリンピック
地上波放送予定**

オリンピックで寝不足の毎日だった方も少ないかもしれませんが、いよいよパラリンピックが始まります。眠たい目をこすりながら、もうひとふんばり応援しよう!

事前特番「世界に挑む日本選手」

8/26(日)Eテレ午後4:00~5:00

再放送...8/27(月)総合24:50~25:50

(=8/28(火)深夜0:50~1:50)

開会式【生放送】

8/30(木)Eテレ午前3:30~6:25

ハイライト

8/30(木)~9/10(月)【前日分】

総合午後3:00のニュース後45分

(9/2(日)と9/9(日)は55分間)

9/8(土)のみ午後2:00~2:45

再放送...Eテレ午後8:00~8:45

(9/2(日)と9/9(日)は午後8:00~8:55)

閉会式【生放送】

9/10(月)Eテレ午前3:30~5:30

総集編「限界と可能性に挑んだ12日間」

9/15(土)Eテレ午後3:00~4:15

再放送...9/17(月祝)総合

午前10:05~11:20

第28回 名古屋シティハンディマラソン



名古屋の都心テレビ塔の周りを、日ごろスポーツをする機会に恵まれない人、重い障害をもつ人たちとボランティア、およそ1,000名の仲間たちがマラソンを通して相互理解と友情を深めるとともに『完全参加と平等』の実現に向け市民の声援を受けながら思い切り走ります。

第1回より毎年、東南アジアのタイ・フィリピン・バングラディッシュと韓国より障害者を招待し、国際交流を図ってきました。

開催日:平成24年10月8日(月祝)
会場:久屋大通公園 雨天決行
主催:名古屋市、障害者と市民のつどい拡大実行委員会
支援:中警察署
特別協賛:タイハウグループ
後援:愛知県、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会、名古屋金鯱レーシングクラブ、アジア障害者支援プロジェクト
協力:NPO法人久屋大通コンソーシアム
種目:A=車いす使用者...1周・6周(自走)
 B=介助を必要とする車いす使用者(伴走者付)と電動車いす使用者...1周
 C=A・B以外の障害者及び一般、子供...1周
 D=一般...4周
 時間内にゴールできない場合、途中で競技を打ち切る事があります。

参加資格:ハンディキャップのある人及び共にマラソンに参加しようとする人
 満7歳以上で、自分の健康管理に責任の持てる人
 主催者が招待した人

参加費:無料

申込期間:平成24年8月20日(月)
 ~9月20日(木) 当日消印有効

申込先:AJUのホームページから
<http://www.aju-cil.com>
 申込用紙記入の上、郵送またはAJUへ持参

問い合わせ先:
 名古屋シティハンディマラソン事務局
 愛知県重度障害者の生活をよくする会
 AJU車いすセンター

TEL 052-851-5240

FAX 052-851-5241

E-mail yokusuru@aju-cil.com

日祝日は除く



ボランティア募集

当日、マラソンのお手伝いをいただける方を大募集しています。

お手伝い内容は、次のようです。

- ・競技中の警備(車道に立ち、応援しながら警備していただきます)
- ・表彰者の付き添い
- ・受付・案内
- ・参加者の伴走

お申し込み・お問い合わせは
 AJU自立の家サマリアハウス
 大道寺(だいどうじ)まで

TEL:052-841-5554

FAX:052-841-2221

E-mail yokusuru@aju-cil.com

AJUのHPからも申し込むことができます。

ホームページ <http://www.aju-cil.com>



AJUシティハンディマラソン

検索

9th 2012 多治見修道院ワインフェスタ



2003年よりピア名古屋の仲間たちが葡萄を作り、ワイン造りのお手伝いを行っています。この多治見修道院ワインフェスタは、一年を通して行われている作業やワイン造りを行いながら、自立に向かっている成果を発表する場として、毎年11月、多治見修道院ワインをはじめ、世界の修道院ワインを味わいながら、多彩なゲストにご協力をいただき、様々なイベントとともに開催するものです。

ワインフェスタ開催中のワイン販売収益は、ピア名古屋、多治見修道院で働いている障害をもつ人の工賃として支払われます。

日時:平成24年11月3日(土祝)

開場 9:30~

時間 10:00~14:30

会場:多治見修道院(雨天決行)

参加費:前売券2,500円

当日券3,000円 未成年 入場無料

ワイン1本とワイングラス付き

未成年者と運転される方の飲酒は堅くお断り致します。

問合せ先：A J U自立の家 ピア名古屋
TEL 052-841-9994
FAX 052-852-4810
E-mail: wine@aju-cil.com

A J Uワインフェスタ

検索

重度訪問介護における宿泊を伴う外出について

全国障害者介護制度情報によると、「重度訪問介護の1泊2日以上の外出利用について認める」ことが厚労省Q & Aに明記されました。

これで、D P Iなど研修会参加のための外泊で、重度訪問介護のヘルパー利用ができますね。

*

今年3月末に厚労省から出された報酬改定に関するQ & Aで、重度訪問介護の外出について初めてふれられました。

Q & Aでは、1泊2日以上の外出について、「社会通念上適当であると市町村が認めた場合、報酬の算定対象として差し支えない」と明記されました。

この方針は従来からあったようですが、文章にはなっていなかったため、障害者団体の交渉でQ & Aに掲載がされました。

《Q & A 抜粋》

問50 重度訪問介護における宿泊を伴う外出については、報酬の算定対象として差し支えないか。

(答)

支給決定時間の範囲内であり、社会通念上適当であると市町村が認めた場合、報酬の算定対象として差し支えない。

なお、外出については、「原則として1日の範囲内で用務を終えるものに限る」とされているが、例えば、1泊2日の宿泊を伴う利用の場合、2日間を別々に報酬算定することとなる。

いまだに1泊以上の外出を認めていない市町村の障害者や団体は、この文書を使って、市町村と交渉するとよいでしょう。

現在、全国の約半数の市町村では1泊以上の外出に重度訪問介護の利用を認めていますが、残り約半分の市町村は認めていません。

障害者団体が全国研修会を行うと、参加者の半分は重度訪問介護を利用して参加していて、半分は自腹でヘルパーの費用を払って参加している状況です。

全国障害者介護制度情報

検索

トーキングエイド for iPad

7月に「トーキングエイド for iPad」がリリースし、AppStore から各種アプリがダウンロードできるようになりました。

この「トーキングエイド for iPad」は、音声や筆談によるコミュニケーションが苦手な人のために補佐するアプリです。従来のトーキングエイドのユーザー様や新しくコミュニケーションエイドを利用される方にも気軽にお使いいただけるiPad用のアプリとして登場しました。また、さまざまな操作方法を実現するために周辺機器も合わせて登場しました。現在、iPadや周辺機器やソフトが日常生活用具として認められていませんが、認めてくれるようにどんどんトーキングエイドの必要性を訴えていきましょう！

価格：

トーキングエイド for iPad

- ・テキスト入力版 6,900円
- ・シンボル入力版 6,500円
- ・タイマー版 170円

AppStoreからのダウンロード販売開始です。

無料版としてダウンロードできます。

購入手続きは、無料の利用回数を超えてからとなります。

ソフトとは日常生活用具として認められていません。既存機能の範囲内における機能向上や不具合については無償でアップデートされます。

(AppStoreからアップデートの通知がございます。) 新たな機能追加については、アドオンアプリ(オプション)として有料でAppStoreから販売する予定です。

問い合わせ先：

トーキングエイド Café

<http://www.talkingaid.net/>

株式会社ユープラス 小野雄次郎

〒124-0012

東京都葛飾区立石 7-7-9

TEL：03-5654-6763

E-mail：yono@u-plus.co.jp

<http://www.u-plus.co.jp/>

トーキングエイド Café

検索

訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できません
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当 / 牧野

Infini 障がい者就労支援センター アンフィニ学習院



就職を目指す障がいをお持ちの方を強力にサポート!

内容 パソコンスキル、コミュニケーションスキル、ビジネスマナー、職場見学・体験など

費用 個々の状況により行政にて決定。利用者の9割程度の方が、自己負担なし(0円)

資格 障がい種別は問いません 車いすの方向けの環境になっていません

時間 月～金曜日 10:00～16:00
(週1回2時間～でも可)

定員 20名

訓練地 名古屋市千種区今池 1-9-3 西今池ビル 1F
(地下鉄10番出口より徒歩1分)

電話 052-733-9200(平日 9:30～17:00)
メール infini@aozora.com

そらいろ工房

一級建築士事務所

“バリアフリー住宅”にこだわる設計事務所です。

車いす利用者の方のより良い住まいを一緒に考えます。

受賞歴

わが家のリフォームコンクール最優秀賞
あたたかな住空間デザインコンペ最優秀賞
ハウスアダプテーションコンクール佳作
愛知まちなみ建築賞

“お”
気相
軽談
には
ど無
う料
ぞで
す。



☎466-0012

名古屋市昭和区小桜町3-11

TEL: 052-741-2907

FAX: 052-741-2760

そらいろ工房 井上義英

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



介護タクシー ととろ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開設。

《相談日》9月8日、29日

10月13日、27日

いずれも土曜日、予約制、30分程度
時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》9月1日、15日

10月6日、20日

いずれも土曜日、午後1時半から

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

URL http://sumai-sien.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内



編集後記

せみの声もそろそろ終わり、秋の虫が鳴き始めました。

ロンドンオリンピックに引き続き、ロンドンパラリンピックが8月29日(現地時間)から12日間行われます。陸上に、水泳に、アーチェリーやボッチャなどといった競技に日本人選手の活躍を期待しましょう。

ところで、筆者は48年前、小学校3年生でリアルタイムで東京大会を見ました。パラリンピックに日本人が初めて出場しましたが、その頃日本ではまだ「体の悪い者(障害者)がスポーツをするなんて!」という驚きで捉えられていました。オリンピックの後にわずか4日間ほどだったと覚えています。試合の中継は無く、結果だけをニュースや新聞記事で知るのみでした。それが、今では大選手団で出場する有力な国になり、開会式や閉会式の生中継もあり、ハイライトですが試合中継も毎日あります。本当に隔世の感があります。

(ナベ)

情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております



隔月発行

年間購読料: 1,500円

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

